

おおりの 大宮炭復治!

			_	_
	_	4	—	
	æ.	な	IAI	
a)		d	ר יו	\mathbf{T}

12月定例会2
一般質問(8人)4
委員会活動報告 12
どっこい、この町に生きる16

12月11日~12月15日(5日間)

問は初日から2日間にわたって行われ、8人の議員が登壇し執行部の所信を問いました。昨年最後の12月定例会は、12月11日から12月15日までの5日間の会期で開かれました。一般質

執行部から提案された条例の制定と一部改正、平成29年度補正予算などは、原案通り可決しま

あけましておめでとうございます。

E'4

業会計より 億円積 一般会計へ繰り出し8

12月定例会審議結果

\bigcap	一般会計(第5号)	
	国民健康保険特別会計(第2号)	
1 to 1	後期高齢者医療特別会計(第1号)	
補正予算	日南町病院事業特別会計(第1号)	
予管	一般会計(第6号)	全
7	国民健康保険特別会計(第3号)	会
	介護保険特別会計(第2号)	
	日南町病院事業特別会計(第2号)	-
	日南町地域医療総合確保基金条例の制定について	致
	日南町地域経済牽引事業の促進等に係る促進地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	て
	日南町病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	_
条 例	日南町職員定数条例の一部改正について	可
例	日南町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	決
	日南町行政手続条例の一部改正について	
	日南町職員の給与に関する条例及び日南町病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	
	日南町農用地整備事業の経費の賦課徴収に関する条例の廃止について	
その他	日南町病院事業会計の未処分利益剰余金の処分について	

療科をアピー

-ルするのかりに、新しい診

問 どのように、新しい:地域の要望に応えていく。

管 今後、改修なのか、建 た却なのか、地元の方と相 た却なのか、地元の方と相 切な管理をどのように進め画に於いて、町有財産の適問 公共施設の総合管理計 るのか

て町有財産整備管理につい

いか

を 記証事務で、穴埋をし でいる。新年度は認証の遅 ないる。新年度は認証の遅 が進む 努力をする。の雇用確保ができるとの雇用確保ができると それに代わる仕事を回せな業者に影響があるのではている。 日南町の場合、 予算配分に考慮されの場合、認証遅延が 穴埋をし む遅

の表示等も行 から設置する。

療報酬等の改定があるのでは考えていない。今後、診 入院患者と経営 業で振うと さの也っ 適正管理でない場合、しっ 適正管理でない場合、しっ 適正 答 採択要件の中に理で配慮されないの時、 国土調査事業につい

ビリテ

注視していく

ハーションは日南町していく。また、リ

0

医療に於いて

も重要であり

000千円程度減っている。鳥取県の予算は横ばいだが、 問業務委託費予算の大幅 「国の予算は横ばいだが、 の実態はどうか

7

のから、通常管

て 耕地災害復旧事業につ 61

ついて リハビリテー:

ション科に

も

つ

わ

し

質

疑

応

答

別外来・

に資する効果は

日南病院の健全運営と地域医療の確保のために

日南病院事業会計の未処分利益剰余金から8億円を一般会 計に繰り出して、新たに日南町地域医療総合確保基金を設置 し積み立てを行うものです。

病院事業の未処分利益処分案、基金条例の制定と補正予算 が提案され、全会一致で可決しました。

また、理学療法士等の体制が整ったことにより、診療科目 にリハビリテーション科が新設されました。あわせて、介護 職員及び看護職員の人員確保のために、職員定数を70人から 80人に増員するための条例の一部改正も可決しました。





新設されたリハビリテーション科

町道維持工事 農道維持緊急修繕

道路及び河川林道 3,1 農地及び農業用施設 1, 5 0

7,280万円

台風18号及び21号災害復旧230万円 橋梁維持修繕設計 000万円 00万円 万円

議決したおもな もの

町有財産建物緊急修繕平成29年度補正予算

緊急修繕料

600万円

204万円

観光振興対策(農泊推進)

にちなん議会だより 平成30年1月発行 No.150

備 社会保障税番号システム整 500万円

議会タブレ

ツ

· 更新

28

1万円

町政のここが聞きたい



古都勝人議員

増大する荒廃地 対策が急がれるのでは



町長

問

態把握をされるのかが、今後はどのように実

している。

問

町長

討がなされているかについて、どのような検

関係機関と連携し、 農地保全に総力で取り組む

人・プラン」の策定に活用した。実施し、その調査結果を「日南町生協議会が全農家を対象に調査を生協議会が全農家を対象に調査を、同年10月には、日南町農業再で開業業委員会が平成24年4月に70町農業委員会が平成24年4月に70町農業委員会が平成24年4月に70町農業委員会が平成24年4月に70町農業委員会が平成24年4月に70町農業を開発していて、日南町の地域の農業について、日南

るこのJA鳥取西部の戦略に期待 のこと。消費者の健康志向に応え のこと。消費者の健康志向に応え のこと。消費者の健康志向に応え のこと。消費者の健康志向に応え のこと。消費者の健康志向に応え のこと。消費者の健康志向に応え のこと。消費者の健康志向に本 のこと。消費者の健康志向に応え

答



行組合等を通じ、その実接支払集落協定の代表及て、農業委員会、中山間日南町農業再生協議会

3実態把握になるを核とより実態を表して

に実直し



の

対策

はの

少

が

あ

を進め、農地の活用が継続できる関地中間管理事業への利用権の活用をはじめ担い手等への農地集積の状況と所有者等の意向の把握にの状況と所有者等の意向の把握に



よう対策を検討

して い

問

一状況 観光協会の事業進捗の

要と考える。の存在が、ムラ社会の維持には必めの形で農業に関わりを持つ農家がの形で農業に関わりを持つ農家を減するため、草刈りなど、何ら軽減するため、草刈りなど、何らく、そうした大規模農家の支援は継承しつ

渉はどうなっているか。 たが、現在、計画された事業の進協会に対して、多額の支援を行っ昨年、今年と観光事業や、観光

っ光

進

町政のここが聞きたい



どのように町有林の収益確保に 努めているか



町有林経営基本計

②DWファイ

广

商品開発の進捗

①森林情報処理システム整備事業



町長

支援策は。

5 年

Ġ

経営している

問

林業成長産業化事業



町長

手育成事業の内容

いる。

②実証実験によって得られた成果理システムを構築する。日南町が保有するデータを補完し、日南町が保有するデータを補完し、日東明が保有するデータを補完し、



問 町営住宅

住宅のニーズをどの のようにとら

向け、

る



「理経営審議会に諮り、その長期、く経営を行うとともに、町有林日南町町有林経営基本計画に基 る。

管理経営審議会に諮り、そづく経営を行うとともに、

経営管理方針を策定してい

問

1章

山本芳昭議員

増原町長

軽減されたのか。 ロジェクト事業で経費はどの程度れているか。緑の産業活力創生プビのように収益確保の努力をさ

町有林

Ċ.

原木価格安定対策事業

期間が満了するが今後の



帯用住宅の希望があると把握宅ニーズは、特に青年夫婦層帯がている。町内民間住宅は戸、民間住宅を含めて住宅需可が管理する住宅の空き室 町長



必り築 要年20 なではないかれた計画でのではないかれています。 改物修も があ



図り、老朽化した。診断によっては



に維持管理を図り、 宅の点検 た施切

③林業アカウとのこと。 2 心に事業展開を計る。 0年の森等木育整備事業を中 カデミ 商品の販売計画を策定 整 備 事業 لح

問

高齢者生活福祉センター

を検討する。 設の更新に際しては規模の適正化



高性能林業機械 ハーベスタによる作業

町長

されている。今後の計ター整備とセンターの

今後の計画は。

過疎計画ではデイサ

-の改修が予定

生活福祉センター 32年度までの計画には、平 ヮービスセンターのノター(かすみ荘) 画とし 平 成 て 28 、年 高齢 整の者ら

備を計上している。改修とデイサービュ 高齢者生活福祉センタ (鉄か 筋す の

過疎地域自 る。 C A T 立促進計 V 画に あ る

れて

C A T 町長 設備等の更新内容は。

充分検討したうえで着手したを見ながら効率的な整備、にん化を想定し、投資的な予問設備更新にあたっては光 したうえで着手したい。 な予算 運用 用状ーを況づ

独立化への準備に取組んでいる。推進、古民家等活用、観光協会の報の整理発信、体験型観光の開発可ックの活用に加え、今年度は情で、のの活用に加え、今年度は情にがある。

町 長

どのようになっているのか。れたが、その後の取り組み状況は、ついての調査アンケートを実施さかつて、今後の農地の利用等に

『査アンケートを実施さう後の農地の利用等に

問

組みは検討されているのかしると聞くが日南町での取りり作付面積がV字回復していいます。

町長

増原町長

問

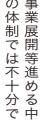
農地の管理、

活用

今後の 協会の体制は

問

あり、検証を含め検討しているで現協会職員の体制では不十分案内窓口、事業展開等進める る分る で中



ころである。



道の駅にある観光協会 案内所

にちなん議会だより 平成30年1月発行 No.150

-4-

町政のここが聞きたい



惠比奈礼子議員

人権推進の取り組みが 出来ていないのは、推進体制が 不十分ではないのか

を検討す

問

連携は

図られてい

と各課

かの

問

の取りに

組の

の男女共同

参

セ

今後、本来の一十分に機能している

本来の目的に沿うよう施策

体制の整備が必要だと

増原町長

思っている

問

るのか 成状況をどうも

考えてい

い達

できたと考えているのか。で、当初の目的がどれくらいしたが、センターを設置するいうことで、人権センターをあるり組みらいる人権問題に取り組みらいる人権問題に取り組

りい 達成と と こと こと

うに図られているのか。 と別れていたが、人権センター設 と別れていたが、人権センター設 で窓口が一本化され、なおさら 置で窓口が一本化され、なおさら で窓口が一本化され、なおさら は、総務課と教育課 ターと連携し推進している。また談会など役場の職員も人権セン不十分な点はあるが、小地域懇

て答弁した。条例の制定、計画のあったが、取り組みの停滞につい昨年12月議会でも一般質問がのを開いる。 町長

町政のここが聞きたい

問





コンセンサスと広範な議論が必要。どのように負担するのか、町民の多額の資本投下が必要で、誰が

町民の

にお

おいて、直営で管理すべ自治法改正後の施設ごと

、き施設

町民のコンセンサスと 広範な議論が必要



ゾーンに移転出来ないか団地「日野川の森林」ウッドカンパニーを木材

問

準指 は定 管

理

施設

の

選

訳基

支援を行う。

導入された低温乾燥機の内部

も -のその後の経営も検討された㈱ りカ 組ン みパ 方ニ針I はの

今(株) 後 ウッ

取ド

そ捗町れ状内大 状と方向は林業の成品 性存長 の産 事業 業化のに 現お

近藤仁志議員

内容と今後の取り組み方針は。

増原町長

ウッド サ

トカンパニー年末の閉鎖も



も行われている。 動鉋機といった機械設備への投資 応えるため、低温乾燥機や四面自 応えるため、低温乾燥機や四面自 なるとのこと。また、受注要望に なるとのこと。また、受注要望に を注明により、対前

老

175

れに対する日南町の対応は。状況と今後の事業展開計画と内で試験操業されているが、大建工業㈱が新製品開発に向 ばいが、 向





林野庁のモデル事業により、事業 り資材としての活用試験、マツ林 り資材としての活用試験、マツ林 就験、町外の堆肥化施設での水切 試験、町外の堆肥化施設での水切 試験、町外の堆肥化施設での水切 での土壌改良試験などを実施。今 での土壌の良試験などを実施。今 での土壌の良試験での土壌の良 定 、進 ′ 算定基準は設けてあるか。準に違いがあると感じられるが、管理委託料も施設ごとに算定基



として委託料を定めて町で維持管理すべき ている。へき費用を基準

助公 5成とタクシー

針は。 ヤ変更に伴う評価と来年度の方おでかけタクシー助成とバスダ



来年度より、道の駅にちなん日来年度より、道の駅にちなん日ます。既に指定管理に出さなっている施設と、町有の施設であれている施設と、町有の施設であれている施設と、町有の施設であれている施設と、町の郷が指定管理に移行され、野川の郷が指定管理に移行され、

日南町同和問題職場研修会や日南町同和研究集会等では、各課町同和研究集会等のみである。しかしてがまだ深い人権問題、課題にだまだ深い人権問題、課題にで研修等を深めている。しかして研修等を深めているとは言い状況である。 同和問 ある。 言え して課でし、職で日 る。問、職の で の ま 題 役 員 の 南



十分に機能しているとは言えない。とこれでいるのが現状で、まだをこなしているのが現状で、まだをこなしている。平成2年度から人権思っている。平成2年度から人権認置目的の達成度は、人権教育設置目的の達成度は、人権教育

ふれあい人権講座 H29.10.3 等についてもスピード感と責任感等については、十分な取り組みが出来のを絞って行いたい。男女共同参的を絞って行いたい。男女共同参いない。近く開催する。担当職員いない。近く開催する。担当職員が充実して来ているので、町内事がた実して来でいるので、町内事がない。子育ての助成制度などでいない。子育ての助成制度などでいない。子育ての助成制度などでいない。子育ての助成制度などでは実施済だが、推進計画等に策定は実施済だが、推進計画等に

導す

á



問 携は総務課とセンターの

の

連

· の 直属 の か。

で行ってきたのな意思疎通、連携 連携をどの程度の頻度 課として、

高見総務課長

答

たと思っている。 合せ後の中途のチェックが昭年度当初の事業スケジュー 弱 かル っ打

庁舎内移動してはどうか推進体制が不十分では、

問

ターは以前の隣保館と位置付けて、体制が不十分でないか。人権セン取り組みが進まない原因に推進 内に移動してはどうか 新たに人権推進室を設け役場庁

本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。
本的に聞きたい。

要だと思っている。 人新については、体制の今のところは考えてい 町長 いる。体制の のい 整な がが 必

のいが

にちなん議会だより 平成30年1月発行 No.150

-6-

指定管理委託料

の基準は

問

営できるものを判断した。と、民間に任せた方が効率的に運

平成30年度から始まる 問

策定されるのか

第三次計画を策定されるのから平成29年度の5年間であ実行計画の期間は、平成25年での5年間であります。

のか。 (25年度か (なるが、)

取り組みをしていく。 題が起きており、ごみの減量化のいくこと。又、西部広域でごみ問いくこと。又、西部広域でごみ問全に管理されて、災害のない町づ全に管理されて、災害のない町づ

の問てづ健

問

組み第三次環境計画

画

の

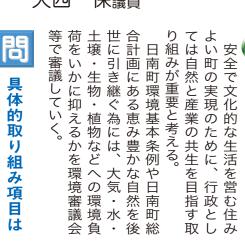
取

4)



環境審議会で計画の数値目標等の





る。

老 麟

取り組み項目は

イント制で集めている方法を、ストックヤードを設け、民間が新たな取り組みとして、ごみ

町ポの

町政のここが聞きたい

再生可能エネルギーの推進は



家庭での取り組みに

期待している

問

収支見込み新石見小水・

力発電所の

は。

町 長



博議員

エネルギ

の地産地消

生可能エネルギーの事業計画は。の60%が賄われている。今後の再と合わせ、現在日南町の電力需要とか発電所、県営の若松川発電所水力発電所、県営の若松川発電所、新石見小 増原町長

日南町家庭用発電設備導入補助日南町家庭用発電設備導入補助日南町家庭用発電設備導入補助の補助上限金を引き上げることを検討する。

型、家庭レベルでの取り組みを増や促進を図るためには、小規模で分散はらなる再生可能エネルギーの利用さらなる再生可能エネルギーの利用が見いと中国電力から聞いている。新規の大規模な発電事業については、系統連携や買取価格の問題から、 していくことが必要。

込み。 る2036年に黒字に当初建設費の減価償 町長 に転換する見いが終了す

問

助金家庭用発電設備導入補

るが、見直し検討を。実的ではないと思われるものがあ金の対象事業に日南町において現金の対象事業に日南町において現家庭用発電設備等導入推進補助



しながら検討していく。の充実についても、商工会とは国や県の制度もあるので、大 商工会と連

度の必要性は。 企業支援の充実や、新しい支援制 後継者育成のためにチャレンジ

後継者育成支援の充実

問

相談していただきたい。等について検討していく。まず、ながら具体的事案に対して支援策の工会と情報交換や連携を取り

策り

日南町家庭用発電設備等導入推進補助金交付状況 (単位:件)						
	平成24年	25	26	27	28	備考
太陽光発電導入助成	7	4	0	2	3	1kwあたり7万円、上限4kwまで(特例加算あり)
木質バイオマスストーブ購入助成	1	2	3	0	1	経費の1/2、上限5万円
太陽熱温水器購入助成		11	8	1	4	経費の1/5、上限5万円
家庭用燃料電池システム導入助成		実績なし				経費の1/10、上限18万円
家庭用ガスコージェネレーションシステム導入助成					実績なし	経費の1/10、上限9万円
家庭用蓄電池等導入助成					実績なし	経費の1/3、上限20万円

日南町家庭用発電設備等導入推進補助金交付状況 (単位:件)						
	平成24年	25	26	27	28	備考
太陽光発電導入助成	7	4	0	2	3	1kwあたり7万円、上限4kwまで(特例加算あり)
木質バイオマスストーブ購入助成	1	2	3	0	1	経費の1/2、上限5万円
太陽熱温水器購入助成		11	8	1	4	経費の1/5、上限5万円
家庭用燃料電池システム導入助成		実績なし			経費の1/10、上限18万円	
家庭用ガスコージェネレーションシステム導入助成				実績なし	経費の1/10、上限9万円	
家庭用蓄電池等導入助成					実績なし	経費の1/3、上限20万円

なかでの事業承継のための支援策えている。経営者の高齢化が進む事業者の44・8%が廃業予定と答事業承継アンケートで、日南町

商工業の

事業承継施策

査 内 つのどこ いている。とかに設置出来ない

検 討.

い

か

を



資源ごみ回収ポストの視察 (米子市)

第三次日南町環境基本計画を



検討を開始している

増原町長

ᆙ

みは 動実績と今後の5

取ブ

りの

組活

作成したので変更はしない。本文は、第二次計画を平成28年にで、第三次計画の数値目標等の検で、第三次計画の数値目標等の検で、第三次計画の数値目標等の検 にの検会

答

町長

要合計課、画題取の はり策 組むべい きれ 最る 重場

問

等と合わせ、形を変えであるが、今後につい活動実績はない。』 教育委員会と相談して決めて 、形を変えて住民課場今後については、木奈はない。県からの要品 い

問

明会企業進出予定のこ

地元

説

画の見直し一般廃棄物処理基本計

問

定されるのか。 年間であるが、この計画を再成20年度から平成29年度まで 一般廃棄物処理基本計画は 再での、 策10平

町長

町長

で素案を提示し、作業を進め委員を委嘱しており、次回審に日南町廃棄物減量等推進審画策定に向けて、環境審議会画策定に向けて、環境審議会で成3年度から3年度まで る 審審会で議議委 での い会会員計

地元からは、町のスタンスと周別の環境整備が問われていると認いて頂きたい旨を伝えたい。環境を上手く回って行くよう連携を図った手く回って行くよう連携を図った手く回って行くよう連携を図った手く回って行くよう連携を図った手く回って行くよう連携を図った手く回って行くよう連携を図って頂きたい旨を伝えたい。環境整で通過では、町のスタンスと周別組む。 整っがと席18認周

にちなん議会だより 平成30年1月発行 No.150

えうを元月

町政のここが聞きたい



久代安敏議員

来年度に向けて、 問 国保税の基本的な考え方は



税率は従来どおりで行う

を目指していく。 平成30年度以降も、需要に応 えか。 ではどのような対応をしていく考なるが、日南町の農業再生協議会米の生産目標数量の配分がなく

に移管するのが適当だ生涯教育が主であり、現在の事業内容は、

当だ

だと考え 教育委員:

る会

社会教育や

所管が適切であると考える。全庁的に進めるためにも も 総務課

町政のここが聞きたい





問

は、いつ策定されるのか公共交通総合計画詳細版

集要項をどのように変更されたか。農林業研修内容および研修生

問

農林業研修生制度

関係の構築に取り組んでおり、て現在活用中の古民家等との連なげるモデル的事業の実施、そ旧木下家の維持管理と活用に

連

効携しつ

そに

果的な情報発信に

つ

なげる。

早期導入を目指し検討中

頼りにされているデマンドバス

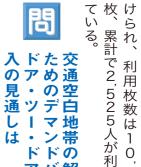


坪倉勝幸議員



増原町長

られ、利用枚数は10.7261られ、利用枚数は10.7261日4人中、636人が交付を受1月31日現在、交付対象1.10月31日現在、交付対象1.



アバ解化ス消

導のの

町長

現時点のタクシー 助成の利用状

況は。

問

公共交通総合計



策定したい。 んでおり、平成31年度末を目途に実証期間はあと1年程度を見込

性をどう捉えられているの か \mathcal{O} の 整合 こと



め後、て、

観清

光協会

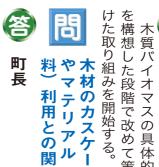
を 学

策定に

向用







きる限り早期導入を目指し現在検との共存などの課題はあるが、でア化の導入には、タクシー事業者デマンドバスのドア・ツー・ド

で者

討して

いる。

料)利用との関係はやマテリアル(原本材のカスケードは

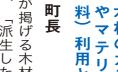
係へドは原利

材用

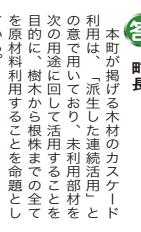
計用















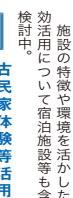


























含 た め有







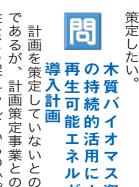


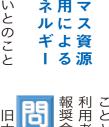
問



町長

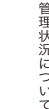
-10-





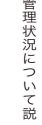


答



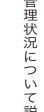


つ

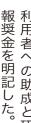




古民家の活用







家の管理状況に



報奨金を明記





平等の4方式で行う。 算出も当面は所得、資産、 税率は従来どおりで、国

生、均等、国保税(

問

部助成の実現を求める学校給食費の無償化り

き議論を行っていきたい。協議している。

引き続

昌

米政策の大転換

問

委員会に移管しては人権センターを教



問 めの財源措置は国保税の激変緩和

和の

た

を活用していく方向。税収でまかなえない

い

部分は基金

答

町長

の支給については、検討の支給を考えてい対象世帯があれば、

検討中。 人学前 国の基準ど

町長

税の基本的な考え方は来年度予算に向けて国保

推移していることが一番の要因。近年、医療給付費が高い状況 均82千円の減収となる。額は、50.028千円で、1平成29年度の交付金支払い

増原町長

151%の増額となっているが。日 南 町 は 平 成 28 年 度 比 較 で料(税)の第3回試算額によると、国保の県単一化にともなう保険

町長

い予定

問

国民健康保険制度

問

家の経の廃営

減収額は、過少でである。

る策

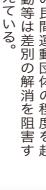
稲交

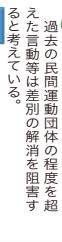
作付

農金

問

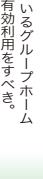
通知を出しているが。し、小学校入学前も可能だとする中学生への「入学準備金」を増額中学生への「入学準備金」を増額を部科学省は、要保護世帯の小 小中学生の就学奨励



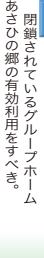


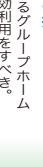
の団 解体の を程 阻度 を す紹

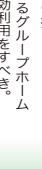


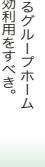




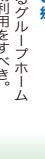


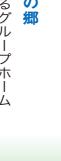




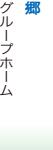


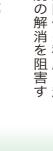


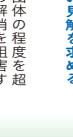


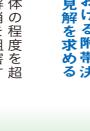


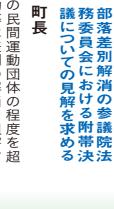
瞎



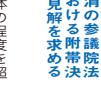


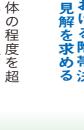


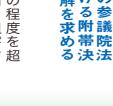


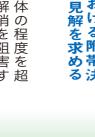






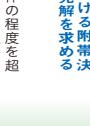




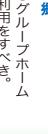


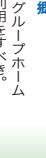
町長

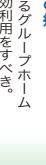


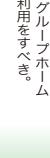


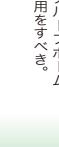


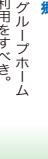


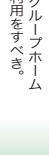


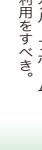


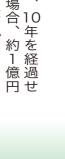


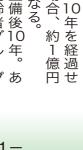




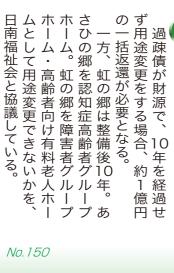
















中心地域整備に関する調査特別委員会

11月15日・12月6日

「道の駅にちなん日野川の郷」運営状況及び指定管理について (企画課・農林課)

- 運営状況について 資料に基づき報告を受けた。
- 指定管理について

指定管理にかかるスケジュール、募集要項案、業務仕様書等の説明を受けた。

指定管理料は基本額1.000万円+出荷者売上額の15%

出荷者売上4,200万円の試算では

1.000万円+4.200万円×15%=1.630万円の委託料となる。

12月6日

民間活用住宅整備事業について (企画課)

世帯向け住宅(6戸程度)を新年度までに完成させ4月入居を目指したいとして「日南町民間活用住 宅整備等事業企画コンペ実施要項案」について説明を受けた。

建設予定地周辺には健康増進施設やバイオマスエネルギー利用ハウスの計画がある。総合戦略では 15戸の計画であり残り9戸はどこに整備するのか。等々多くの質疑があり、中心地域全体の整備計画 の検討が必要であるとの意見が多く出された。

このため更なる調査が必要であり、本日の質問事項を整理して年内に委員会を開催する事となった。

発言時間の制限 に提出された順番。 一般質問通告書が 南町 ただし、 向は、最少限1は含まない。 議会で ない。 執行部 度の の人 答 40

一般質問の **戸制が採用されて必要です。そのた** 機関で (関も共による政) 7 13 \emptyset に員策 準備

> り上げる 緊急質問 は、他の 時会で、 でき て合 きる。 議緊し

許い一

計されていて行われて行われて

いれは、

い。時度

P議会で 議会で

の 12 長 議 議 活発に審議が交ねの議員が町の行政についての議員が一般質問に対いて

の行政

えわされで、8





般

問









※緊急性がある。 急質問ができる。 でも早く対応し 急の案件がある。 長に通告してい 本会議で他の議 っし る る 談員の た場へ た場へ 場合は な

総務教育常任委員会

11月15日

12月13日

日南小学校及び中学校 現地調査 (教育課)

- · 小中学校授業参観
- 教職員管理職及び教育委員との懇談
- ·学校給食
- ■意見等
- ・帰宅後の勉強時間が少なく家庭学習の充実が大 切である。
- ・デマンドバスでの下校は、予約をするのが煩雑で あり、給食を食べる時間がないなど問題がある。





福栄地域振興センター新築工事 (企画課)

- 解体工事は12月末完了。
- ・設計は1月末完了予定。
- ・今後福栄まちづくり協議 会とも協議し進めていく予 定である。



公共交诵 (企画課)

- ・タクシー助成制度は来年度も実施する。
- ・路線バスのフリー降車は来年度も実施する。
- ・11時から15時の運行時間とデマンドバスの予約 時間を再検討する。
- ・回送便の活用も検討する。
- ・最終便(午後7時半)の減便はこのまま継続する。
- ・デマンドバスのドア・ツー・ドア化は30年度も引き 続き検討したい。

経済福祉常任委員会

— 11月27日 —

「林業成長産業化モデル事業 |について(日南町森林組合との意見交換)

森林組合が進める「日南町森林資源総合活用計画」および町が主体的に進め る「林業成長産業化モデル事業」について、日南町森林組合長から森林組合の取 り組みについて説明を受けるとともに、意見交換をした。

日南病院の経営について(日南病院)

● 職員定数の増員について

介護職員及び看護職員の年齢構成の高齢化に対処する人員確保を図るために職員定 数を10人増やして80人とするもの。とくに介護福祉士については、正職採用として確保 対策を推進するもの。

リハビリテーション科の標榜について

リハビリテーション治療の増加に伴いリハビリテーション科を新たに設けるために日南 病院事業の設置等に関する条例を一部改正するもの。

病院事業会計剰余金の処分および基金の創設について

今までの日南病院運営によって蓄積された未処分利益剰余金(約15億7,200万 円)の約半分の8億円を一般会計へ移して基金を設置し、今後の病院運営の経営改善や 抜本的な経営基盤強化のための原資とすることにより、日南町における地域医療の総合 的な確保を図るもの。

課長 管業か なから説明ななから説明ないのであり、このいいのでは、このいいのでは、これのいいでは、これのいでは、これのいいでは、これのいいでは、これのいいでは、これのいいでは、これのいいでは、これのでは、これのでは 「い組 てみ 来計め 米創造協議会」などに、計画からの変更点や事業のている「林業成長産業

つ業業化

て推モ

林業成長産業化モデル 事 業」について (農林課)

にちなん議会だより 平成30年1月発行 No.150

議員にとって一般質問は、

もっとも意義のある発言の

場であり、また、住民から

も重大な関心と期待をもた

れる大事な議会活動の場で

ある。



日南町総合文化センター

場

参加人数

24 日

鳥取県町村議会議員 高調査特別委員会 中心地域整備に関す

日

議会広報常任委員会



議員総会・研修会鳥取県町村議会女性

/滋賀県)

全員協議会

山上地域振興センター 8人 10月25日 大宮地域振興センター 5人 多里桜ヶ瀬会館 11人 10月26日 福栄地域振興センター 13人 7人 阿毘縁地域振興センター 10月27日 石見地域振興センター 7人 日南町総合文化センター 12人 10月31日 多目的ホール (議員全員) 合 63人

슾

開催日

29 27 日 日 25 日 集会 全員協議会経済福祉常任委員会 究

議場で行っておりますので常任委員会及び特別委員会 ステムではハイビジョン化に用を開始しました。新しいシ 庭で視聴できるようになり 音声により、 対応した鮮明な画像と明瞭 15日の議会全員協議会から運放送システムが完成し、11月 14 議会放送がご家 日に新し

■11月10日 **合議員団・新星クラブ 活用による移住定住の取り** 議会改革の推進、空き家の 議会でき施設を活用した 組み、空き施設を活用した



京都府宇治田原町議会からの視察

山上地域振興センター 13 日

29 日 25 7 1 日 11月 関西町人会(大阪市 災訓練

議員研修 人参加 13 12 11 日 日

6 日 日 (12月) 日 中心地域整備に関する調査特別委員会 る調査特別委員会 る調査特別委員会 を調査特別委員会 泥処再生処理セン3町衛生施設組合汚 議会広報常任委員会 全員協議会 12月定例会本会議 経済福祉常任委員会

> 議会改革の推進10月25日 (午前) 議会運営委員会 京都府宇治田原町 (午後) 議会改革の推進 (午後) 議会

行政視察 受入状況 平成29年 (午 前)

平 成 29

年

会

報告会·意見交換会

10 月

議

숲

活

動

ご参加いただきありがとうございました

日野町江府町日南町衛生施設組合

汚泥再生処理センター「清化園」完成

自然環境との調和を図り、環境保全に万全を期した施設へ

「清化園」(1964年設置約50年)の老朽化と環境変化に対応するため新施設が完成し、 平成29年12月20日竣工式が行われました。

施設の特徴

○高度処理によるきれいな処理水質

膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理方式を採用し、**きれいな処理水を放流する**。

○資源化の取り組み

処理工程より**回収したリンを肥料**として再利用する。 また、処理工程より発生する**汚泥を助燃剤化し、**ごみ焼却施設で有効活用する。

○環境に配慮した設備

高効率の生物脱臭方式と活性炭吸着方式を組合せた**脱臭システムの採用**で、臭気対策も万全。

○中央集中監視による運転管理

効率的で確実な施設管理を行う為、**各機器は自動制御**し、運転データを自動で収集・記録する。

○人にやさしい施設

作業環境の快適性はもとより、来所者に対してもやさしさを配慮した施設である。

施設概要

汚泥再生処理センター清化園

在 地 鳥取県日野郡江府町大字佐川2番地

■処 理 方 式 膜分離高負荷脱窒素処理+高度処理

■資源化方式 汚泥助燃剤化及びリン回収

(脱水汚泥含水率70%以下)

■処 理能力 15k ℓ / 日

> ●し尿 3.0k ℓ/日 ●浄化槽汚泥 3.4k ℓ/日 ●集落排水施設処理汚泥 4.7k ℓ/日

●公共下水道処理汚泥 3.9k ℓ/日

■放 流 水 量 37.5㎡/日以下

■敷 地 面 積 6.899.17m²

419.78m² ■建 築 面 積

平成27年6月8日~平成29年11月30日

1,673,281千円(日南町負担率約38%)



清化園の竣工式



清化園の完成写真

置 どってい、この町に生きる



て欲しかったし、子供に農業をさ が、そこが日本一のマンモス校に せてやりたい気持ちがありました。 じ、自然の中で生き抜く力を付け なり、子育てする環境に疑問を感 自然豊かな学校に引越ししました 育環境を考えて中央区から西区の 間勤務しておりました。子供の教 美さん 土地利用型農業は難しいが、ハ 神戸市の郵便局に36年 なって思います。 き家を購入。

めて話を聞きました。 き、そこで日南町の担当者から初 取県の移住定住フェアについて行 鳥取と聞きどんな所か判らず、鳥 麻弥さん 宮崎の日南と思ったが ウス栽培ならと素人考えで検索し たら日南町のトマト栽培がヒット。

一美さん 農業のことを全く知ら

として家族で移住、5月に耕地 間は神戸で待機していました。 ないので鳥取県立農業大学校のア 麻弥さん 主人が農大の寮生活の グリチャレンジ研修に参加。 (約30a) 山林 (約2h) 付き空 美さん 29年4月に農業研修生

農業を、我が子と取り組む日を夢見て

一美さん・麻弥さん(萩原)

ます。

昨年の12月定例議会にお

明けましておめでとうござ

て、

8人の議員が一般質問

致しました。

と農業委員会の参加も必要と今に 地の確保は必須と考えます。それ Iターン農業を提案されるなら十 は自分でやって下さいと言われた。 土地の確保や技術の習得など、後 いるのに、「します」と言ったら せんかと移住定住フェアで言って 鳥取県はIターンして農業しま

早く教えて欲しかったです。 ないと言われた。もう少し情報を 家を買ったのにこの面積では足り 麻弥さん それならと土地付きで 一美さん 私が年だから「十年後

のではないと思います。 の中で一緒にやっていくことが嬉 麻弥さん しい。豊かさはお金だけで測るも 後も頑張っている自信があります。 作ることに傾注しているので十年 もりの覚悟はある、その為の礎を るが、子供と一緒に農業をやるつ どうするの、大変だで」と言われ 我々の考えはこんな豊かな自然 主人は何事も決めてか

> 親の努めと思っています。 ので諦めもありますが、自分で作 を上げる仕事を作ってあげるのが おられるようですが、もっと収入 会に出る事がステータスと感じて 物を育て、収穫する農業なら一緒 ら話す性格で、反対しても無駄な にやっても良いと思いました。 一美さん地域の方は、子供が都

戦したい夢もあります。 日南町ならではの特産品作りに挑 して、わさび、きのこ、山菜等、 折角のきれいな水、自然を活か

じてご覧頂きました。

これからも議会活性化を図



購入した農地付住宅









記

大西 記

よろしくお願い致します。

ご意見やご指導ご鞭撻を今後共

ζ

頑張って参りますので

議会広報常任委員会

副委員長 委員長 足羽 惠比奈礼子

員 近藤 古都 大西 仁志 保

" "

福田

s0800@town.nichinan.lg.jp 議会および議会だよりについて、ご意見をおよせください

議会傍聴やテレビ放送を通 執行部の答弁を町民の皆様 かし、町政に対しての質問を行

各議員がそれぞれの特徴を活

約10時間の論戦がありました。

人)で最も多い人数で、

2 日

これは過去3年間

2 5 6